

診療科 血液内科(専門医取得コース)

【到達目標】 血液悪性腫瘍、出血性疾患、凝固異常症の診断から治療管理を含めた血液疾患一般臨床を豊富に経験し、血液専門医取得を目指す。

【研修日数】 週4日×6ヶ月～12ヶ月

| 期間 | 定員  | 対象        | 評価          | 実技          | 診療      | 知識       |
|----|-----|-----------|-------------|-------------|---------|----------|
| 1年 | 若干名 | 専門医取得前の医師 | 業務内容やサマリの確認 | 骨髄穿刺、腰椎穿刺など | 外来・病棟業務 | 講義、研究会発表 |

【1週間のスケジュール例】

|        | 月           | 火         | 水    | 木    | 金      |
|--------|-------------|-----------|------|------|--------|
| 午前     | 病棟業務        | 症例検討、教授回診 | 病棟業務 | 病棟業務 | 骨髄採取手術 |
| 午後     | 病棟業務        | 外来        | 病棟業務 | 病棟業務 | 病棟業務   |
| 17:00～ | 移植カンファレンス   | 骨髄スメア検鏡会  |      |      |        |
| 17:30～ | カンファレンス、抄読会 |           |      |      |        |

【備考欄】

- ◆上記スケジュールから任意の曜日を1日休とし、週4日勤務(それよりも少ない勤務時間で開始し、徐々に増やしていくことも可能)
- ◆時間外カンファレンスは担当症例を早めにするなどの融通は可。また朝の勤務も9:00からで可。
- ◆定時に帰宅しなければならない時期は、悪性リンパ腫や多発性骨髄腫の化学療法導入入院などの短期症例を中心に担当してもらうことも可能。

## 診療科 血液内科(サブスペシャリティ取得コース)

- 【到達目標】
- ・既に習得した知識を更に発展させながら、かつ育児と仕事の両立を実現可能なものにする。
  - ・造血幹細胞移植専門医やがん薬物療法専門医、輸血専門医などのsubspecialty資格取得を目指す。
  - ・血液指導医の資格を目指すため、論文等の執筆も行う。

【研修日数】 週4日×6ヶ月～12ヶ月

| 期間 | 定員  | 対象        | 評価      | 実技      | 診療      | 知識          |
|----|-----|-----------|---------|---------|---------|-------------|
| 1年 | 若干名 | 専門医取得後の医師 | 業務内容、論文 | 造血幹細胞移植 | 外来・病棟業務 | 講義、学会、研究会発表 |

### 【1週間のスケジュール例】

|        | 月           | 火         | 水           | 木           | 金      |
|--------|-------------|-----------|-------------|-------------|--------|
| 午前     | 病棟業務        | 症例検討、教授回診 | 病棟業務        | 病棟業務        | 骨髄採取手術 |
| 午後     | 病棟業務        | 外来        | 論文執筆業務、研究業務 | 論文執筆業務、研究業務 | 病棟業務   |
| 17:00～ | 移植カンファレンス   | 骨髄スメア検鏡会  |             |             |        |
| 17:30～ | カンファレンス、抄読会 |           |             |             |        |

- 【備考欄】
- ◆上記スケジュールから任意の曜日を1日休とし、週4日勤務(それよりも少ない勤務時間で開始し、徐々に増やしていくことも可能)
  - ◆時間外カンファレンスは担当症例を早めにするなどの融通は可。また朝の勤務も9:00からで可。
  - ◆定時に帰宅しなければならない時期は、悪性リンパ腫や多発性骨髄腫の化学療法導入入院などの短期症例を中心に担当してもらうことも可能。

## 診療科 循環器科(専門医取得コース)

【到達目標】・循環器外来診療・入院管理・心臓カテーテル検査などバランスよく研修し、十分な臨床経験を積み、循環器専門医の取得を目指す。

【研修日数】 週4日×6ヶ月～12ヶ月

| 期間 | 定員  | 対象        | 評価         | 実技        | 診療      | 知識       |
|----|-----|-----------|------------|-----------|---------|----------|
| 1年 | 若干名 | 専門医取得前の医師 | 業務内容・カルテ記載 | 心臓カテーテル検査 | 外来・病棟業務 | 講義月2回～3回 |

### 【1週間のスケジュール例】

|             | 月         | 火         | 水         | 木          | 金       |
|-------------|-----------|-----------|-----------|------------|---------|
| 7:00～8:30   | 基礎研究抄読会   | 臨床研究抄読会   |           | ハートチームカンファ |         |
| 午前          | 病棟回診      | 教授回診      | 心臓カテーテル検査 | 心臓カテーテル検査  | 予診・外来補助 |
| 午後          | 病棟回診      | シミュレーター研修 | 心臓カテーテル検査 | 病棟回診       | 病棟回診    |
| 18:00～19:00 | 研究カンファレンス |           |           | 循環器カンファレンス |         |

- 【備考欄】
- ◆上記スケジュールから任意の曜日を1日休とし、週4日勤務(それよりも少ない勤務時間で開始し、徐々に増やしていくことも可能)
  - ◆時間外カンファレンスは希望にて参加
  - ◆ハートチームカンファレンスは希望によって参加

## 診療科 循環器科(サブスペシャリティ取得コース)

- 【到達目標】
- ・休業前に習得した知識・技術を再確認し、更に発展させつつ、家庭と仕事の両立を実現する
  - ・循環器全般を研修し、更に希望があれば、PCI・カテーテルアブレーション・画像診断などのSubspecialty資格取得を目指す

【研修日数】 週3日×12ヶ月

| 期間 | 定員  | 対象 | 評価      | 実技             | 診療        | 知識       |
|----|-----|----|---------|----------------|-----------|----------|
| 1年 | 若干名 | 医師 | 業務内容の確認 | カテーテル検査や画像診断など | 外来検査・病棟業務 | 講義月2回～3回 |

### 【1週間のスケジュール例】

|             | 月            | 火       | 水            | 木          | 金         |
|-------------|--------------|---------|--------------|------------|-----------|
| 7:00～8:30   | 基礎研究抄読会      | 臨床研究抄読会 |              | ハートチームカンファ |           |
| 午前          | カテーテルアブレーション | 教授回診    | カテーテルアブレーション | 心臓カテーテル検査  | 心臓超音波     |
| 午後          | 心臓CT         | 心臓MRI   | 心臓カテーテル検査    | 心臓カテーテル検査  | 心臓カテーテル検査 |
| 17:00～18:00 |              |         |              | 循環器カンファレンス |           |

- 【備考欄】
- ◆上記スケジュールから週3日勤務(それよりも多い勤務時間でも可能)
  - ◆ハートチームカンファを含む時間外カンファレンスは希望にて参加

## 診療科 免疫リウマチ内科(卒後3年目:総合内科専門医取得コース)

- 【到達目標】
- ・結婚・妊娠・出産・育児・介護など、個々のライフステージに合わせた目標設定とカリキュラムを作成し、十分な臨床経験を積み、総合内科専門医の取得やキャリアアップを目指す。
  - ・リウマチ・膠原病の診療には総合内科医としての知識が必要であることを理解し、全身管理の方法を身につける。
  - ・難病・慢性疾患をかかえる患者の心理を理解し、医師としての基本的な態度を身につける。

### 【研修日数】

| 期間 | 定員  | 対象        | 評価         | 実技                                 | 診療      | 知識                    |
|----|-----|-----------|------------|------------------------------------|---------|-----------------------|
| 1年 | 若干名 | 専門医取得前の医師 | 業務内容・カルテ記載 | 診察(関節・皮膚)、検査・画像評価、口唇生検、髄液検査、胸水穿刺など | 外来・病棟業務 | ブリーフィング、カンファレンス、講演会など |

### 【1週間のスケジュール例】

|    | 月                                                  | 火     | 水                                                                                        | 木               | 金                              |
|----|----------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------|
| 午前 | ブリーフィング<br>病棟回診                                    | 教授回診  | ブリーフィング<br>病棟回診                                                                          | ブリーフィング<br>病棟回診 | 外来診療(初診など)                     |
| 午後 | <b>病棟業務*</b><br>理学所見<br>口唇生検<br>髄液検査<br>胸水穿刺<br>など | 病棟業務* | 病棟業務*<br>免疫回診・症例検討<br><br><b>不定期開催</b><br>・英語レッスン<br>・整形外科合同カンファ<br>(多職種カンファ)<br>・学会予行など | 病棟業務*           | 病棟業務*<br>プレゼンテーション指導<br>SEA・面談 |

- 【備考欄】
- ◆週3日から、個人の状況に合わせてスケジュールを選択。
  - ◆当科はグループ診療制をとっており、夜間・休日、急変時などの対応は個々の状況に応じて相談します。
  - ◆時間外カンファレンスは希望者(業務連絡など、必要な情報伝達は電子メールで行います。)
  - ◆月に1度程度、面談を行い、現在のカリキュラムや仕事量が適切かどうか、確認をしながら研修を進めます。

## 診療科 免疫リウマチ内科(卒後4～5年目・サブスペシャリティ取得コース)

- 【到達目標】
- ・結婚・妊娠・出産・育児・介護など、個々のライフステージに合わせた目標設定とカリキュラムを作成し、キャリアアップを実現する
  - ・臨床、研究、教育、リウマチ財団登録医・日本リウマチ学会専門医の取得及び維持、学位取得など、個々の目標に沿った経験及びをし、必要な能力(知識・技術)を身につける。
  - ・自身の状況にあった働き方を身につけ、将来にわたり就労を継続できるようにする。

【研修日数】 週3日～×3か月～24ヶ月

当科は研修する個々のニーズに応じ、下記の3つのコースを設定します。月1度の面談で進路相談を行います。コースの変更も可能でいずれのコースも、リウマチ学会専門医取得や維持を希望する場合には、個々の事情に合わせ、取得が可能なカリキュラムを設定しま

①臨床重点コース（外来重点コース・入院重点コース）

②研究から始めるコース(基礎研究、臨床研究)

③教育から始めるコース

| 期間 | 定員  | 対象    | 評価      | 実技                                 | 診療        | 知識                    |
|----|-----|-------|---------|------------------------------------|-----------|-----------------------|
| 2年 | 若干名 | 医師(①) | 業務内容の確認 | 診察(関節・皮膚)、検査・画像評価、口唇生検、髄液検査、胸水穿刺など | 外来診療・病棟業務 | ブリーフィング、カンファランス、講演会など |
| 2年 | 若干名 | 医師(②) | 業務内容の確認 | データ収集・解析                           | 外来検査・病棟業務 | 論文・講演指導               |
| 2年 | 若干名 | 医師(③) | 業務内容の確認 | 授業・ポリクリ指導                          | 外来検査・病棟業務 | ブリーフィング               |

## 【1週間のスケジュール例】

### ①臨床重点コース（入院重点コース）

|    | 月                                                  | 火     | 水                                                                                        | 木               | 金                              |
|----|----------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------|
| 午前 | ブリーフィング<br>病棟回診                                    | 教授回診  | ブリーフィング<br>病棟回診                                                                          | ブリーフィング<br>病棟回診 | 外来診療（初診など）                     |
| 午後 | <b>病棟業務*</b><br>理学所見<br>口唇生検<br>髄液検査<br>胸水穿刺<br>など | 病棟業務* | 病棟業務*<br>免疫回診・症例検討<br><br><b>不定期開催</b><br>・英語レッスン<br>・整形外科合同カンファ<br>（多職種カンファ）<br>・学会予行など | 病棟業務*           | 病棟業務*<br>プレゼンテーション指導<br>SEA・面談 |

- 【備考欄】
- ◆週3日から、個人の状況に合わせてスケジュールを選択。
  - ◆当科はグループ診療制をとっており、夜間・休日、急変時などの対応は個々の状況に応じて相談します。
  - ◆時間外カンファレンスは希望者（業務連絡など、必要な情報伝達は電子メールで行います。）
  - ◆研究重点コース、教育重点コースでも、リウマチ専門医の取得を希望する場合には取得が可能なカリキュラムを設定します。
  - ◆月に1度程度、面談を行い、現在のカリキュラムや仕事量が適切かどうか、確認をしながら研修を進めます。
  - ◆専門医の取得や維持に必要なリウマチ学会単位取得方法に関して、個々の事情に合わせたアドバイスをします。
  - ◆育児や介護が必要な男性医師の相談も可能です。
  - ◆当科はリウマチ学会への入会や評議員の申請時の推薦に必要なリウマチ学会評議員が2名以上います。